

サージット®15 W A S

再使用禁止

【禁忌・禁止】
再使用禁止**【形状・構造及び原理等】**

粘着テープ : ポリウレタン、アクリル系粘着剤

本品は、ポリウレタンフィルムを基材とし、全面にアクリル系粘着剤を塗布した粘着テープからなるドレッシング材である。また、固定・記録用テープを表面の剥離紙に付属させている。

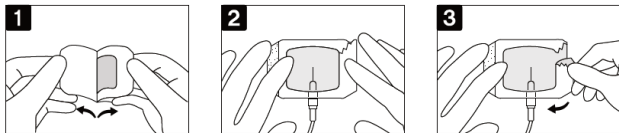
滅菌済医療機器

【使用目的又は効果】注射針・カテーテル等の穿刺部の固定及び被覆保護
創傷面の被覆保護**【使用方法等】**

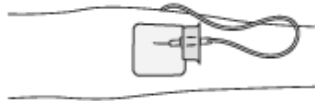
注射針、カテーテル等の穿刺部の大きさ及び処置方法に合わせて適切なサイズのドレッシングを選択してください。

【カテーテルを固定する場合】

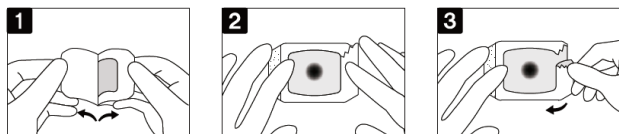
- 裏面の剥離紙（※茶色テープが貼付されていない方）を剥ぎ取り、粘着面を出します。
- カテーテル穿刺部位が本品の中央にくるように合わせ、カテーテル周囲を上から押さえ全体が密着するように貼付します。
- 本品を押さえながら表面の剥離紙の取っ手をつまみ、矢印の方向にゆっくりと剥ぎ取ります。

**【固定用テープとして】 【記録用テープとして】**

表面の剥離紙に付属している茶色テープは、カテーテルラインの補強やルートの固定用テープとして、もしくは記録用テープとしても使用できます。

**【創傷面の被覆保護に使用する場合】**

- 裏面の剥離紙（※茶色テープが貼付されていない方）を剥ぎ取り、粘着面を出します。
- 創傷面に貼りながら周囲を上から押さえ全体が密着するように貼付します。
- 本品を押さえながら表面の剥離紙の取っ手をつまみ、矢印の方向にゆっくりと剥ぎ取ります。

**【使用上の注意】**

- 穿刺部から滲出液や出血がみられる場合には使用しないでください。
- 明らかに感染を有している部位には使用しないでください。
- 穿刺部とそのまわりを清潔にし、水気をよく取って使用してください。水気があると、つきにくい場合があります。特に消毒剤・液剤等はよく乾燥させてから使用してください。
- 貼付部位は、感染症・皮膚障害等の兆候及び本品の破れ・浮き等があるかどうか確認するため毎日観察してください。
- 本品の使用により、感染症及び皮膚障害と思われる症状があらわれた場合には、使用を中止し、適切な治療を行ってください。
- 救急絆創膏にかぶれやすい方は、注意してご使用ください。
- 滅菌効果が損なわれますので、個包装は使用時に開封してください。
- 製品に破損等の異常が認められる場合は使用しないでください。
- 剥がす際は、皮膚障害やカテーテルの抜去を防ぐため、皮膚やカテーテルを押さえながらゆっくり剥がしてください。剥がれにくい場合及び粘着剤の残渣がみられた場合は医療用剥離剤を使用してください。
- 本品は施設で定められた方法に従い交換してください。

【保管方法及び有効期間等】

- (ア) 直射日光を避け、湿気の少ない、涼しい所に保管してください。
- (イ) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (ウ) 使用期限：製造日より、3年間（自己認証による）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】製造販売者 リバテープ製薬株式会社
熊本県熊本市北区植木町岩野 45
お客様相談室 TEL 0120-199-189

販売 ニプロ株式会社